

赤十字 NOW

千葉 | 2016 Vol.36

発行所 / 日本赤十字社千葉県支部 〒260-8509 千葉市中央区千葉港5-7 TEL 043-241-7531 FAX 043-248-6812

地震や洪水からいのちを守る! ネパール地域防災事業



2015年4月、大規模地震に襲われたネパール。同国は地震だけでなく、洪水や土砂崩れなどさまざまな災害リスクを抱えているほか、衛生環境などから引き起こされる健康問題も課題となっています。

日本赤十字社では、このような幅広いリスクに対する住民の対応力を高めることを目的に、ネパールの3つの郡で2012年8月から事業を開始しました。また今回、千葉県支部職員らが事業の進捗や成果を確認するため、現地を訪問しました。
(詳細は2ページ)

CONTENTS 2016 vol.36

2 3

日本赤十字社千葉県支部の国際活動とは?

- ・地域の「強み」と「弱み」を引き出す～ネパール地域防災事業～
- ・日頃の活動がどう実を結ぶか!!～モンゴル国に対する一円玉募金教育等支援事業～

4 お知らせ

- ・モノレールちは駅献血ルーム
リニューアルオープン!
- ・今年もインフルエンザの季節がやってきます。

5 6 ある日、突然…

そのときあなたは大切な人を守れますか?

- ・日本赤十字社が取り組む公助
- ・自分の身を守る自助 ・みんなで学ぶ共助

日本赤十字社千葉県支部の国際

日本赤十字社は、世界 190 の国と地域に広がる国際的ネットワークを持つ赤十字の一員として、紛争・災害・病
支援事業を行っています。公衆衛生や予防事業の向上だけでなく、現地職員やボランティアの技術向上に努めるこ
支援します！

地域の「強み」と「弱み」を引き出す ～ネパール地域防災事業～

職員が訪れたのは、ネパール南部に位置する、チトワン郡ダレチョークのトックダン。農業が盛んな村です。まずはみんなで地面に地図を描いてどこにどんな人が住んでいるか、危ない場所はどこか確認します。その上で過去の災害を振り返ったり、災害リスクの順位付けを行って村の「強み」と「弱み」を洗い出しました。住民自身が地域のリスクを発見していく活動です。

活動を通じて、この地域では地震への備えと水資源の確保が課題であることに気づくことが出来ました。



トックダンはグルン族の人々 48 世帯が暮らす小さな村。当日は各世帯から1名以上が参加しました。



意見を出し合いながら村の地図を描く女性たち



住民に寄り添う 赤十字ボランティア



「地域の人々が笑顔に向けてくれるとき、いつも幸せを感じる」と笑顔で見せるアシスさん。

今回の活動で住民自身が練った活動計画は地域行政にも共有され、赤十字だけでは解決できない課題も連携して対応するなど、村の防災対策の方針となっていくことが期待されます。

現地でこの事業に携わっているボランティアのアシス・ポウデルさん。「地域の人々は、災害をどう防ぐか・身を守るかについて知識がないため、この活動を通じてそれらを習得してもらえたらうれしい。地震で被災し、今でも元の家に住めない人や衛生的な水へのアクセスが困難な人、その結果として病気に苦しむ人がいるので、地域の人々とともにそれらの課題を解決していきたい」と活動への熱い思いを語ってくれました。



赤十字 Q&A 赤十字社を創設したのは誰？

アンリー・デュナン（スイス人：第一回ノーベル平和賞受賞者）です。彼の提唱した「人の命を尊重し、苦しみの中にいる者は、敵味方の区別なく救う」ことを目的とし、赤十字は活動しています。

国際活動とは？

疾病などで苦しむ人を救うため、救援活動・ことで、日本だけでなく、世界の苦しむ人を

千葉県支部が支援する4カ国

- カンボジア（地雷犠牲者支援事業・救急法普及事業）
- ミャンマー（救急法普及事業）
- 東ティモール（救急法普及事業）
- ネパール（コミュニティ防災事業）

日頃の活動がどう実を結ぶか!! ～モンゴル国に対する一円玉募金教育等支援事業～



日本の活動を紹介するJRCメンバー

青少年赤十字 (JRC) では8月1日～6日、「国際理解・親善」の具体的事業として、中学生・高校生メンバー8名をモンゴル国へ派遣しました。現地 JRC メンバーとの交流を通じて歴史や文化を学んだだけでなく、日常から取り組んでいる1円玉募金の支援状況や成果を確認しました。



モンゴルの文化に触れるJRCメンバー



ホームステイ先で料理を作るJRCメンバー

モンゴルからも日本へ!

10月28日～11月3日、モンゴルから来日した2名の学生を受け入れました。支部内の見学や赤十字事業体験だけでなく、県内の施設で日本の文化に触れたり、学校を巡り、それぞれ個性豊かな歓迎を受けていました。



ハロウィンに合わせて仮装でお好み焼パーティー!
(八街市立八街南中学校)



日本の文化に触れる学生 (千葉県立佐倉高等学校)



日本赤十字社千葉県支部内義肢製作所の見学

もっと知りたい!世界のこと、わたしたちにできること

NHK海外たすけあいキャンペーン(12/1～12/25)

NHK海外たすけあいキャンペーンは、紛争や災害で苦しむ人々や健康な生活のための基本的条件すら満たされない状況下で生活している世界の人々を支援するため、日本赤十字社と日本放送協会 (NHK) が共催して実施する募金キャンペーンです。寄せられた寄付金は日本赤十字社を通じて援助を必要とする世界中の人々のために使わせていただいています。皆さまの心温まるご支援・ご協力をお願いいたします。



海外たすけあいキャンペーン
報告書はこちら

平成 27 年度実績
715,267,248 円
皆さまの心温まるご支援・ご協力に
厚くお礼申し上げます。

まぐまぐ登録画面URL
<http://goo.gl/UeRLTU>



もっと知りたい・・・
赤十字国際ニュースにご登録ください。大きな紛争や災害から、スポットライトの当たっていない人道危機まで、様々な対応を行う赤十字の活動を発信中です!
【定期購読】
まぐまぐ登録画面よりメールアドレスをご登録ください。毎週金曜日に赤十字国際ニュースをお届けします。

赤十字 Q&A 赤十字マークにはどんな意味があるの？

戦争や紛争などで傷ついた人々や、その人々を救護する軍の衛生部隊や赤十字の救護員・施設等を攻撃から守るために使用 (表示) するマークです。そのため、使用する事が出来るのは法律等に基づいて認められた赤十字社と自衛隊の衛生部隊などだけで、一般の病院や商品等に付けることは禁止されています。

モノレールちば駅献血ルーム リニューアルオープン!

千葉県赤十字血液センター



千葉都市モノレール千葉駅構内にある「モノレールちば駅献血ルーム」が改装工事を経て、10月8日にリニューアルオープンいたしました!

モノレールちば駅献血ルームは、千葉県内6カ所の献血ルームのうち最も多くの方にご協力いただいております。皆さまに快適に献血をしていただけるよう、面積を約1.5倍に拡大し、ゆったりと落ち着ける空間に生まれかわりました。お買い物や待ち合わせのひとときに、ぜひお立ち寄りください。

例年、冬場になると気温の低下により外出が敬遠されたり、風邪が流行することなどで献血者が減少する傾向があります。引き続き献血にご協力をお願いいたします。

■受付時間：全血献血（10:00～13:00、14:00～17:30）成分献血（10:00～12:00、14:00～17:00）

今年もインフルエンザの季節がやってきます。



インフルエンザの予防について

「マメに手洗い、マメにうがい」

- ・うがいや手洗いを日常的に行う。
- ・室内では、加湿器などを使って乾燥を防ぐ。
(部屋の湿度は50%～60%が効果的。)
- ・十分に栄養と休養をとり、体力や抵抗力を高め、体調管理を行う。
- ・人混みを避け、外出時にはマスクをする

成田赤十字病院

正しい手の洗い方



☆手拭きタオルなどは、家庭でも各自のものを用意するのが理想的です。

ワクチン接種について

接種すると完全に感染を防げるわけではありませんが、かかっても重症化しにくくなります。ワクチン接種による効果が出るまでに2週間程度を要することから、12月中旬までのワクチン接種をお勧めします。

赤十字 Q&A 活動資金・義援金の違いって何?

活動資金

日本赤十字社が実施する国内の災害救護活動、救急法などの講習普及事業、青少年赤十字活動、国際救援活動など様々な活動は、国や県などの補助金によらず、赤十字の活動にご賛同いただいた皆様からの活動資金（社資や寄付金）により実施されています。

義援金

国内で起こる大きな災害について、日本赤十字社が窓口となって義援金をお預かりし、被災都道府県に設置される義援金配分委員会に全額送金します。なお、同委員会が定める配分基準に従って被災者へ届けられます。

義援金が国や自治体が行う復旧事業や日赤の災害救護活動、被災者支援活動などに使われることはありません。

ある日、突然...

そのときあ

地震など自然災害が発生した
備えや心構えで被害を最小限
【自助】、【共助】、【公助】を

日本赤十字社が取り組む公助

日本赤十字社千葉県支部で
設置するとともに、県内市町
を確保しています。

支部拠点倉庫にある救援物資の備蓄状況 (平成28年3月時点)

- | | |
|--------------------|--------------------|
| ○毛布……………31,320枚 | ○敷布……………4,400枚 |
| ○ガーゼセット……………4,780枚 | ○日用品セット……………2,990組 |
| ○バスタオル……………5,300枚 | ○収納袋……………300枚 |
| ○布団セット……………50セット | ○緊急セット……………1,494組 |
| ○安眠セット……………1,565組 | |



医療救護訓練



救援物資の搬送



船外機付き救助用ゴムボートによる溺者救助

自分や家族の身を守る自助

災害時には、何にもまして強い意志と、沈着、敏速な判断と行動が必要と言われています。そのためには、日頃から災害に対する関心を持ち、対策や器材についても万全の準備をしておくといでしょう。

今すぐできる対策

- ・危険個所のチェック
- ・家族との連絡方法
- ・避難場所の確認
- ・家庭での防災、避難計画
- ・非常持ち出し品の準備
- ・職場で災害発生時の役割分担表の作成
- ・訓練への参加



みんなで

【災害時高齢者生

災害により被災された高齢
康を守るための生活支援の

日程

平成28年12月14日

平成28年12月15日

【基礎講習 + 救急

手当の基本、人工呼吸・胸
けが、傷の手当、骨折の手

日

平成29年2月1日(土)

平成29年3月7日(土)

あなたは大切な人を守れますか？

生じたとき、これまでは被害を出さないための「防災」の取り組みがされてきましたが、近年では一人一人の最小限に減らす「減災」という考え方が重要視されています。

【力】をそれぞれバランスよく強化し、身近なことから対策を立てておきましょう。

支部では災害等に備え、平時から訓練・研修を行っています。また、県内 9 カ所に災害救援物資備蓄倉庫を市町村の日本赤十字社窓口（地区・分区）が管理する災害救援物資等保管倉庫による救援物資の備蓄体制



航空機事故消火救難総合訓練

海上保安庁との合同救護訓練



舟者救助訓練

救護所設営訓練

ボランティアによる災害時非常炊き出し

家で学ぶ**共助**

災害時には家族だけに限らず、近所の人たちなどとも協力し、「地域の安全はみんなで守る」意識で助け合いが必要です。

もし被災したときに、地域で役立つ技術の普及のため、講習会を行っています。

高齢者生活支援講習

高齢者の避難生活を支えるために、高齢者の不安を軽減し、安全と健康支援の方法を学びます。

日程	時間	会場
11月14日(水)	10:00~12:00	千葉県赤十字会館
11月15日(木)	14:00~16:00	成田赤十字病院

救急員養成講習

心肺呼吸・胸骨圧迫の方法、AEDの使用法、急病の手当、止血、三角巾の使い方、骨折の手当、搬送などを3日間で学びます。

日程	時間	会場
11月11日(水)~13日(金)	9:30~17:00	千葉県赤十字会館
11月17日(火)~19日(木)	9:00~17:00	成田赤十字病院

風呂敷のリュックや新聞紙のスリッパなど、高齢者の支援に限らず災害時に役立つ技術が学べるよ!



【お申込み方法】

往復はがきに各会場までお申込みください。千葉県赤十字会館のみWeb申し込みも可能です。詳しくは、千葉県支部ホームページ (<http://www.chiba.jrc.or.jp/>) をご覧ください。

【お問合せ】

日本赤十字社千葉県支部
救護福祉課健康安全係
TEL:043-241-7531(代表)
成田赤十字病院 社会課 社会係
TEL:0476-22-2311(代表)